自転車事故の撲滅を求める！

宮坂けい子（公明党）

問　急増する自転車の事故を防止するため、交差点や車道の改善や、自転車に対する注意看板の設置等、自転車走行環境の整備を求める。

加藤副市長　二〇一〇年度から自転車レーンの設置に取り組んでおり、設置計画を策定します。道路反射鏡を状況に応じて、自転車事故多しの看板を必要な場所に設置しており、今後も安全対策を図っていきます。

問　自転車安全利用の条例の制定で、マナー向上や自転車保険等を推進し事故撲滅を。

建設部長　関係する団体の方と調整しながら、検討していきたいと考えています。

問　誰もが利用出来るよう図書の宅配サービスを求める。

図書館担当部長　図書館をなかなか利用できない世帯も、高齢化に伴いふえているので十分研究していきたい。

環境先進都市に適応した封筒を

三遊亭らん丈（自由　民主）

問　不明確なものの強固に市民サービスを受けたいと志向する市民ニーズに対応したHPへの進化を望む。

広報担当部長　情報の受け手の視点に立ちまして、必要としている情報にたどり着くことができるかということを意識した上で広報活動を進めていきたいと考えています。

問　清瀬市で実施している税金を投入しないで公園のベンチを増やす方策の導入を。

都市づくり部長　清瀬市を見習いながら、研究は引き続きしていきたいと思います。

問　当市から発送する封筒に点線を入れることで複数回使用し易くすることを望む。

環境資源部長　ミシン目ですと封筒の役割がなかなかできないと感じています。簡単なものですので、実現に向けぜひ検討していきたいと思っています。

待機児ゼロへ認可保育所増設を

池川友一（日本共産党）

問　待機児ゼロに向け認可保育所の抜本的増設を求めるがどうか。

子ども生活部長　今後の整備に向けては、地域別や年齢別の待機児の状況など、実態をより詳しく把握しながら推進したいと考えています。

問　住宅の耐震化促進のために固定資産税や都市計画税の減免拡大を求めるがどうか。

都市づくり部長　固定資産税の減額に関しては、関係部署と研究していきたいと考えています。

問　ニートやひきこもりへの所管をこえた包括的支援を求めるがどうか。

地域保健担当部長　庁内の関連各部署の連携により、他自治体やNPOなどによる先駆的な取り組みも参考にしながら、より効果的な相談支援体制のあり方を検討していきます。

清掃行政について

山下てつや（公明党）

問　清掃工場の長寿命化や最終処分場の閉鎖に向けて、これまでの経緯も踏まえ、周辺住民の一層の理解と協力を得る必要がある。課題は何か。

市長　施設整備を全市民の理解のもとで進めることが必要だということです。現在の施設の運営について、理解を得るための努力を今以上にさせていただくつもりです。

問　危機管理マネージメントの導入をすべき。

防災安全担当部長　危機管理手法については今後研究していきたいと考えています。

問　市民協働の観点からマンション管理組合の支援を検討すべきと考えるがどうか。

市民協働推進担当部長　設立届を出している町内会・自治会や管理組合に情報提供をしています。また、活動補助金を交付することでコミュニティ活動を支援しています。

一般廃棄物最終処分場
（2011年10月撮影）

リニア中央新幹線の進捗状況は

わたべ真実（民主党・社民・ネット）

問　町田市でもJR東海による説明会が行われたが町田市での進捗状況は。

環境資源部長　東京都知事から環境影響方法書の意見照会があり、二〇一二年一月に市長の意見を都知事に送付しています。

問　女川町の災害廃棄物の受け入れの予定について、清掃工場四号炉焼却炉の緊急停止の影響も含めて問う。

市長　四号焼却炉が緊急停止したため、その安定した運転の再開のための修繕を最優先するということとし、災害廃棄物の受け入れについてはその後になると考えています。

問　一人暮らしの高齢者の自立を助ける制度食の重要性について町田市の認識を問う。

いきいき健康部長　地域包括ケア推進の観点からも重要性については認識しております。

中学校給食の改善を求めて

細野龍子（日本共産党）

問　中学で温かい給食が食べられるよう配送時間の短縮など改善すべきだがどうか。

学校教育部長　調理から配達までの時間についてはまだ検討の段階ですが、調理時間の問題についても研究していきたいと思っています。

問　退院後、在宅療養を望む市民に必要な情報提供や相談を行う窓口を設置すべきだがどうか。

いきいき健康部長　医療全般にわたる範囲ですので、高齢者福祉計画等の中で、認知症に特化して相談体制をつくる計画をつくりつつあります。

問　国保税徴収にあたっては生活実態に合わせた相談を行うべきだがどうか。

いきいき健康部長　失業あるいは病気の方、いろいろな事情がある方には相談していただきなるべく資格証を交付しない対応をしていきたい。

放射性物質への対応について

白川哲也（諸派）

問　被災地からのごみの受け入れに際し、安全性の確認のためにリサイクル文化センター周辺にモニタリングポストを設置してはどうか。

環境資源部長　モニタリングポストは、国の責任において設置されるものと考えています。今後も、放射線量の測定は継続して行い、引き続き情報の公開に努めていきたい。

問　給食における牛乳の放射性物質の含有量引き下げに対する取り組み強化と、牛乳を飲まない児童への適切な対応を求める。

学校教育部長　牛乳を含む給食食材の検査を三学期から実施しています。牛乳の測定結果は不検出ですが、継続的に検査していく予定です。牛乳を飲まない方の返金については取り扱いが異なっているわけですが、早い時期に統一していきたいと考えています。

破れやすいごみ袋について

上野孝典（公明党）

問　有料ごみ袋が破れやすい、カラスよけ効果が低くなったとの声があるので、改善して欲しい。

環境資源部長　製造業者から具体的な改善提案が出されています。早い段階での改善ができるのではないかと考えています。

問　市が行った建築確認件数は五年間で半分以下になったが課員数は変わらない、人員の配置を見直すべきだ。

開発調整担当部長　職場の中では検討しているところですが法の中で二五万人以上の市は建築確認業務に携わらなければいけないので建築主事を置いていかなければならない点はご理解いただきたい。

問　新公会計システム導入により期待される効果は。

市長　市民に説明責任を果たすということとマネジメントの改革ということです。

公契約条例で、豊かな街創りを

森本せいや（民主党・社民・ネット）

問　適正額の落札受注を担保し、市民・地場商工建設事業者・労働従事者・行政全てに資する公契約条例の制定を。

財務部長　さまざまな効果や課題という点について研究グループで資料を集めて研究しているという状況です。

問　中学校での武道必修化に、教員・保護者から懸念が噴出している。安全対策は。

教育長　それぞれの時間ごとの安全指導の留意点みたいなものを作成していくようだろうと思っています。

問　鶴川駅南側の開発及び、北側の駅前広場拡張についてどのような認識か。

開発調整担当部長　駅南側のまちづくり検討会で、ビジョンの策定に着手しています。

建設部長　東側広場の拡張が必要と考えており、南側整備計画との整合性をとりながら検討をしていきます。

電気料金の大幅削減を目指し！

渡辺厳太郎（まちだ新世紀）

問　昨年の三月議会でPPSを活用した電気料金の大幅削減を提案させて頂いた。その後他自治体でも多数導入され成果を出している。六月議会では一億二千万円の削減効果が見込まれるとあった。スピード感をもって行動し、可能施設全ての電気料金を下げるべきだがどうか。

鷲北副市長　電力使用制限が二〇一一年九月解除されましたので、電力入札を始めましたが、現本庁舎の電力入札は、新庁舎移転を控え契約期間が短いことなどを理由として新規入札は困難とのことで中止しました。電力入札が可能な施設の中で、市民センター等について入札を五月上旬に予定しています。市民病院と下水処理場については、契約するだけの電気量を用意することができないとの回答を得ています。

災害時の自衛隊・神話教育とは

松岡みゆき（自由　民主）

問　高齢化社会に向けて、足立区の「五〇代からの老い支度読本」を参考にしては。

いきいき健康部長　世代に応じた、健康が主になるかとは思いますけれども、そういう情報発信が必要かなと思うところです。

問　小学二年生の国語で神話に学ぶとして「いなばの白兎」がある。古事記は日本の建国の原点だが見解を問う。

教育長　教科書における神話の取り扱いですが神話に限らず非常に豊かな伝承文学を日本という国は持っている、そういう意味で神話に限らず伝承文学のすばらしさというものは触れることで豊かな感性が育つと思っています。

問　災害時に対応する為、普段から現状分析出来、計画能力ある元自衛官を据えては。

防災安全担当部長　今後の課題と考えているところです。